

平成  
30  
年度

富  
山  
県  
税  
務  
統  
計  
書

平成 30 年 度

# 富山県税務統計書



富  
山  
県

富山県経営管理部税務課

## は じ め に

平成30年度の本県経済については、景気が緩やかに回復し、個人消費や生産は、緩やかに増加する動きが見られ、雇用情勢は、改善している一方で、人手不足感が強まりました。

本県の平成30年度県税収入決算額は、こうした情勢を反映し、1,409億34百万円となり、平成29年度決算額に対して+1.2%、+17億32百万円と3年ぶりの増加となりました。これを税目別（現年課税分）に見ると、法人関係二税は、一定の業種における企業収益の向上等により対前年度決算比+5.8%に、個人県民税は、就労が進んだことから、納税義務者数の増等により+1.9%となったほか、地方消費税は、実質的な税収が+4.1%、軽油引取税は、軽油販売量の増加により+1.9%、自動車取得税は、新車販売台数の増による課税台数の増加等により+4.2%となりました。

また、徴収については、現年課税分における県税全体の収入率が99.4%と対前年度比+0.1ポイント上昇となりました。主な内訳として、個人県民税は、市町村との共同徴収や特別徴収等の取組みにより、+0.1ポイント上昇して99.0%となったほか、自動車税は、コンビニ収納やクレジットカード収納の導入等により、前年度と同ポイントの99.8%となりました。その結果、県税全体の現年課税分・滞納繰越分を合わせた収入率については、98.4%と+0.2ポイントの上昇となりました。

本書は、平成30年度の県税決算額を中心に、県税に関する各種資料を収集したものであり、関係各位には、県税についてのご理解の一助として本書をご活用いただければ幸いです。

令和元年12月

富山県経営管理部税務課長 伊藤 彰彦